

EVRI 教育ビジョン研究センター

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつづつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。

東広島市地域学習用デジタルコンテンツを活用したオンライン講座を開催しました

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

学習空間
研究ユニット

知識創生 インクルージョン

EVRI
活動報告
No.79

教育学研究者

IB教育

教育の専門家
研究ユニット

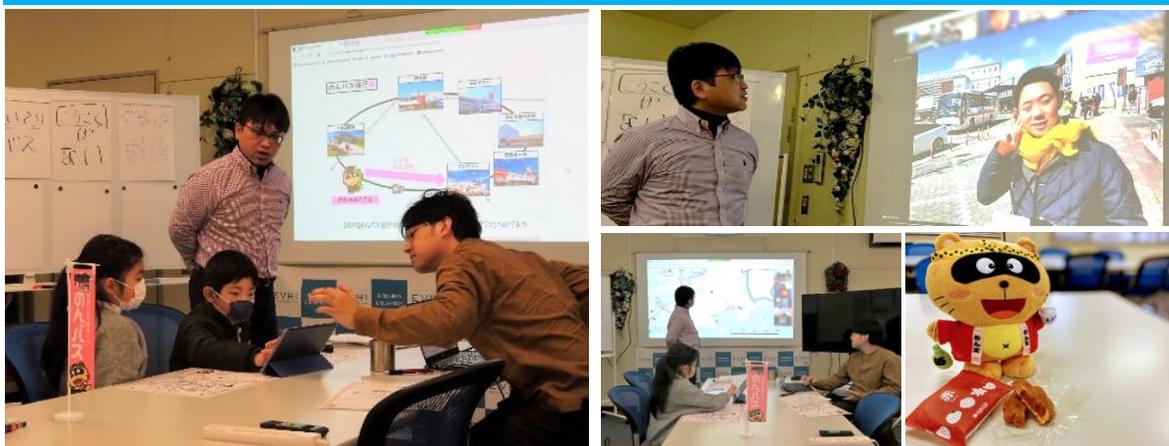
教師教育者

教師教育カリキュラム

研究ユニット

活動日時 2020年3月16日(月)

活動従事者 草原和博, 大坂遊, 守谷富士彦, 小栗優貴



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター(EVRI)」は2020年3月11日に、東広島市立図書館と連携して開発した、東広島市の地域を学習できるデジタルコンテンツ(通称「のん太の学び場」)をリニューアルしました。昨年9月に公開した「酒づくり」「河内」などの10のキーワードに加え、さらに「のんバス」「安芸津」などの10のキーワードを追加しました。また、自宅学習を想定して「学習のてびき」を追加したり、外国人学習者の活用を想定して英語・中国語・ポルトガル語などに対応したりするなど、学習者や学習方法の多様化にも配慮しています。

リニューアルを記念して、3月16日に「のん太の学び場」を活用したオンライン講座を開催しました。初回の講座には大学関係者の子どもたち、小学校3年～6年生の6名が参加しました。子

どもたちはEVRIの部屋に集まったほか、オンライン会議システムである「Zoom」を活用して自宅からも参加し、東広島市西条町周辺を循環する「のんバス」の特徴について一緒に学習しました。当日はスタッフの守谷や小栗が実際に「のんバス」に乗って実況中継するなど、オンラインならではの強みをいかした学びになるよう工夫しました。子どもたちからは「楽しかった」「勉強になった」と好評でした。当日は中国新聞様にも取材いただき、翌日の紙面に掲載されました。

現在、世界的な新型コロナウイルスの流行に伴う休校措置により、子どもたちの自宅学習のニーズが増加しています。EVRIは、今後も東広島市の小学生が自宅学習を推進できるオンライン講座を開催し、地域に貢献して参ります。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター(EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI HP/Facebook

